

■作品タイトル エントラン
スプレゼンテーション ■制
作 長谷工コーポレーション
エンジニアリング事業部 ■
使用ハード INTERGRAPH
■使用ソフト MODEL VIEW
■作品説明 CGによる表現
は、形状、景観、色彩を視覚
的にとらえることが可能とな
る。さらに、光源・透明度・
反射率等を考慮すれば、表紙
の例のごとく、自然光と照明
の取り合いや、外から内部を
うかがうという表現が可能と
なる。

■特集予告

10月号／都市環境創造と設備Ⅱ
ユーザー参加のハウジング
11月号／第36回青年技術者
12月号／最近の博覧会パビリオン
1月号／商品化住宅のデザイン

会 長 佐野正一
副会長 足立 孝・市川 宏
鴻池藤一・葉袋公明
編集委員会(平成元年度)
■編集理事
金井 弘次
金多 潔
小島 雄一
城 憲一
須賀 好富
竹中 鎌一
長谷部明郎
松村 慶三
若山 繁志
渡辺 志
■編集委員長
長谷部明郎
*上田 信也
■編集顧問
東 孝光
■編集委員
★計画系分科会
☆計画系
角島 健二
河端 秀直
小浦 久子
鈴木 克彦
○田中 直人
平岡 博
山尾 弘子
吉村 英祐
☆建築計画系
上杉 秀隆
江副 敏史
○加藤 晃規
北村 潤
嶋田 聖二
庄野 利博
西川 純一
前川 治彦
牧野由美子
三宅 淳
*森田 晴美
矢野 裕芳
山中 恵子
山本 匡
☆インテリア・住宅
石倉 健彦
一ノ瀬満雄
大塚 慶子
○加藤 力
神谷 剛
*北浦かほる
喜与 嘉寿
駒田 哲男
細田 泰彦
増地 秀夫
★構造分科会
和泉 一義
清 孝好
馬場 研介
○福山 国夫
山崎 雅生
和田 勉

○印 副委員長と幹事 *印 同代行

印刷 平成元年9月20日
発行 平成元年9月25日
発行人 社団法人日本建築協会
発行所 社団法人日本建築協会
大阪市北区梅田1-3-2100
電 06-348-0635
振替口座 大阪1-39975
印刷所 日本写植印刷株式会社
電 06-606-1111(代)
青葉印刷株式会社
電 06-351-5428(代)
サン総合印刷株式会社
電 06-454-1481
定 価 980円(本体価格951円+送料共
消費税29円)

9 通巻 810

会告

作品作風

Gallery
being

Wシリーズ

スケッチブック

書評

東海ルネッサンス

東海の建築マップ

大先輩に聞く

新建材紹介コーナー

新刊紹介

法令コーナー

GBRCニュース

建築の眼

特集

論文

作品集

特集

序論

各論Ⅰ

各論Ⅱ

レポート

INFORMATION

構造の頁173

設備の頁175

施工材料の頁170

月報

1917創刊 建築と社会 © ARCHITECTURE AND SOCIETY
1989 CONTENTS
70集 JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN特集●鹿島建設大阪支店建築設計部作品集
●構造の省力化

SPECIAL FEATURES ON THE WORKS OF KAJIMA CORPORATION ON OSAKA BRANCH & THE STRUCTURAL DESIGN FOR LABORSAVING INNOVATIONS

音楽と建築—バロック音楽をあなたに、街かどキャンパス展—工事場のアートメッセージ、ビデオ
映写会—オーストラリア、ニュージーランドのウォーターフロント・リゾート開発、中之島公会堂
再生への提案、木材科学講座「新しい木材の活かし方」—— 2
広島女子商短期大学・広島女子商業高等学校—— 設計監理：教育施設研究所広島事務所—— 6
施工：鹿島建設広島支店
関西学院大学講義棟A号館・B号館・C号館—— 設計監理：日本設計事務所大阪支社—— 8
施工：竹中工務店
イトーキ岡山流通センター—— 設計監理：安井建築設計事務所 施工：鹿島建設・不動建設・藤木工務店JV—— 10
株式会社扇雀館本舗姫路工場—— 設計監理：大建設 施工：竹中工務店—— 12
スポーツ施設参品/清水勝年—— 14
13回分総括—— 16
Watching—都市の風景—— 18
最近竣工した新建築9点(No2250~2258)—— 20
古記録に地震の実像を探る/宮野道雄—— 21
対談—浜松—魅力ある都市創り/栗原勝VS中島—— 22
景観としての建築—宮市博物館、RAKAM—— 26
平田定男/赤井富弘—— 28
電磁遮蔽ガラス・デンジカット/猪野達雄—— 31
建築技術選書(特装版)「建築デザインのための構造計画」/川村佳則—— 32
尼崎市の都市美形成条例と寺町の都市美形成地域指定/岡本守、魅力ある建築景観づくり
のために—大阪府で建築美観誘導実践のマニュアルを作成—/大阪府建築指導課—— 33
インテリジェント風洞への改造—— 35
歴史景観の保存と観光開発/安田孝、屋根の表情/八尾明、情報病—1/若林広幸、
西国巡礼リゾート考/南次郎—— 36

鹿島建設大阪支店建築設計部作品集

都市への長い旅——海野 弘—— 38
京都外国語大学/行吉学園セミナーハウス/梅田UNビル/ペアビル古川橋/YKK
大阪ビル/吉川ウォーターパーク/ぐらんばれ中納言/アルタ・カーサ/川崎重工六甲
山荘/キムラタンポートアイランドビル/関西経理専門学校/鹿島建設京都寮新館
/母木ビル/リコーやしろ工場/ベル・パークシティM棟/西神中央ウェステージ/松
下電器産業エオリア実験棟/鹿島記念龍野市立歴史文化資料館/湊川神社神能
殿/大塚製薬能力開発研究所—— 42

構造の省力化

建築における情報の流れと省力化——脇山 広三—— 86
●構造の省力化の現状と問題点
設計能力の評価と活用につながる省力化—行政の立場から——盛尾 久和—— 89
「理科」と「算数」の世界から飛び出して—設計事務所の構造設計者として—辻 英一—— 91
構造計画に主眼を置く—設計事務所の構造設計者として——和泉 一義—— 93
構造の省力化によって何が得られるか—構造事務所の設計者として——和田 勉—— 95
構造設計の省力化、施工の省人化—ゼネコンの構造設計者として——半田 近衛—— 96
設計行為の上流段階で構造の省力化を—ゼネコンの構造設計者として——高橋 淳—— 98
統合化CADへ向けて—情報処理の立場で——田中 八郎—— 100
●構造パーツの省力化例—S造—
固定柱脚—ベースバック柱脚工法——角屋 治克—— 102
固定柱脚—ハイベース工法——松尾 英成—— 103
溶接を使用しない鉄骨造システム建築—SNB工法——原 克巳—— 106
溶接を用いない鉄骨造—ハイスプリット工法——松尾 英成—— 108
●構造パーツの省力化例—RC造—
鉄筋コンクリートはり貫通孔せん断補強——外園 隆—— 111
今後のプレキャストコンクリート建築——徳永雄一郎—— 116

木材を構造用材料として見直そう/額川五郎—— 121
環境としての建築[レンゾ・ピアノ展]、大阪芸術大学学園祭、シンポジウム—日本建築学会、「天
保山ハーバービレッジ水族館—海遊館」見学会、「これからのコーポレイト・アートとは?」展、
10月に違反建築防止週間、国際デザイン・コンペティション—大賞決まる—— 123
パンタドーム構法2—シンガポール国立屋内スタジアム/川口衛—— 125
建築設備のフロンガス対策—フロン代替材料の開発の現状/桑幡元兼—— 126
セラミック建材・大型陶板/小川正巳—— 127
日本建築協会月間の動き(平成元年7月分)—— 128